

## 『生化学きほんノート（1版1刷）』 正誤表

いつも小社出版物をご利用いただき誠にありがとうございます。  
「生化学きほんノート」（1版1刷）に以下の誤りがございました。深くお詫びするとともにここに訂正いたします。

| 冊子         | 該当箇所                           | 誤  | 正  |
|------------|--------------------------------|--|--|
| 問題編        | p.4 問 27 問題文 3                 | 非極性で、極性があるものをよく溶かす                         | 非極性で、極性がないものをよく溶かす                         |
|            | p.19 問 3 2 行目                  | カルボキシル基より成る物資は                             | カルボキシル基より成る物質は                             |
|            | p.59 問 1 8 行目                  | マンガン                                       | マグネシウム                                     |
|            | p.107 問 49 問題文 2<br>問題文 3      | 消化も吸収もされない<br>微生物により、発酵作用で消化される            | 消化も吸収もほとんどされない<br>微生物により、すべて消化される          |
|            | p.111 問 8 6 行目                 | TCA回路で生成物される                               | TCA回路で生成される                                |
|            | p.121 問 1 1 行目                 | 食物中の大部分(約95%)を占める脂質である②の                   | 食物中の脂質の大部分(約95%)を占める②の                     |
|            | p.131 問 47                     | 免疫グロブリン(Ig)はどれか.                           | 免疫グロブリン(Ig)を何というか.                         |
|            | p.137 問 13 問題文 1, 2            | アデニル酸(IMP)                                 | アデニル酸(AMP)                                 |
|            | p.155 問 5 8 行目                 | AUGAUAAGA                                  | CGUGGUGAU                                  |
| 別冊【解答と解説編】 | p.3 「おさえておきたい糖質」問 39           | 赤紫色  | 赤褐色  |
|            | p.4 「糖質のまとめ」問 3                | ⑩環状  | ⑩鎖状  |
|            | p.4 「糖質のまとめ」問 3                | ⑪鎖状  | ⑪環状  |
|            | p.4 「糖質のまとめ」問 3                | ⑫環状  | <削除>                                       |
|            | p.4 「おさえておきたい脂質」問 9            | 3  | 1  |
|            | p.5 「おさえておきたい脂質」問 38           | グリセロリン脂質                                   | グリセロ糖脂質                                    |
|            | p.13 「おさえておきたいホルモンとサイトカイン」問 50 | 2. ……の受容体は細胞内, 脂溶性のホルモンの受容体は細胞の表面(細胞膜上)に…… | 3. ……の受容体は細胞の表面(細胞膜上), 脂溶性のホルモンの受容体は細胞内に…… |
|            | p.14 「おさえておきたい酵素」問 21          | 3. 可逆阻害剤のうちの非競合型                           | 2. 可逆阻害剤のうちの競合型                            |
|            | p.19 「おさえておきたい糖質代謝」問 49        | 3. おもに小腸内に生息する微生物により, 発酵作用で消化される           | 2. 消化も吸収もほとんどされないまま便とともに排泄される              |

青字は削除, 赤字は変更もしくは追加を表しています。